

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みらい

目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	役割・楽しみ事の支援 どの利用者もおやつは大好きで、おやつ作りにも関心のある利用者は多い。しかし、ついおやつを買ってしまい、手作りおやつを提供する機会が少なくなってきた。	利用者の重度化により、調理等出来る事や調理への関心が減ってきたが、大好きなおやつ作りには興味のある利用者は多い。一緒におやつを作り、日々の張り合いや喜びに繋げて行く。	毎月の勤務表作成時に、おやつ作りの日を数日決めておき、献立と同じように内容も決めておくようにする。	12ヶ月
2	48 49	役割・楽しみ事の支援 日常的な外出支援 介護職員の不足や日々の業務に追われることで、利用者の楽しみである外出支援についての頻度が少なくなっている。	利用者の外出への希望を把握し、家族や地域の人々の協力を得ながら支援を進め、利用者が生き生きと暮らせるように努める。	年間の決まった行事としての外出以外に、毎月の勤務表作成時に外出支援の日を計画しておく。ご家族にも協力が得られるかどうかの確認を予めしておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。